

# 平成 28 年度 財政局予算要求方針

## 【目次】

- 1 平成 28 年度財政局予算要求総括表及び経営方針・・・・・・・・ 1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

# 1 平成28年度財政局予算要求総括表及び経営方針

## (1) 平成28年度財政局予算要求総括表

### 【一般会計】

平成28年度要求総額 84,158,854千円  
 (平成27年度予算額 80,648,410千円)  
 前年度比 4.4%

#### 《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 A	平成27年度 予算額 B	増減 A-B
〈継続〉 ふれあい花壇・菜園事業	13,800	19,615	▲5,815
「わかりやすい北九州市の 財政」作成事業	1,100	1,205	▲111
公債償還特別会計繰出金	69,056,112	66,743,501	2,312,611
(うち元金)	(24,984,998)	(25,059,413)	(▲74,415)
(うち利子)	(14,014,524)	(15,181,713)	(▲1,167,189)
(うち基金積立金)	(29,242,519)	(25,515,655)	(3,726,864)

### 【公債償還特別会計】

平成28年度要求総額 191,368,000千円  
 (平成27年度予算額 257,538,000千円)  
 前年度比 ▲25.7%

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 A	平成27年度 予算額 B	増減 A-B
元金	136,654,393	178,899,358	▲42,244,965
利子	18,513,444	21,001,228	▲2,487,784
基金積立金	32,285,131	49,792,786	▲17,507,655

## (2) 平成 28 年度財政局経営方針

本市は、「北九州市基本構想・基本計画」(「元気発進!北九州」プラン)に基づき、「人と文化を育み、世界につながる環境と技術のまち」の実現に向け、未来を見据えた精力的な取り組みを進めている。

こうした中、本市の財政状況を見通すと、市税や地方交付税等の一般財源は限られた中、高齢化の進展等による福祉・医療関係経費の伸びや老朽化した公共施設の改修・更新経費の増加が見込まれるなど、今後も楽観できない状況にある。

そこで、平成 28 年度も、本市の魅力を飛躍的に高め、地方創生の「成功モデル都市」を目指すとともに、「北九州市行財政改革大綱」を踏まえ、事業の「選択と集中」や経営改善に取り組み、持続可能で安定的な財政の運営を行っていく。

### ① 基本構想、基本計画の着実な実現

本市の魅力を高め、人や企業が集まる元気なまちを実現させていくため、「元気発進!北九州」プランに掲げた 7 つの分野を「全市を挙げて積極的に取り組む戦略分野」として着実に実現する。

### ② 持続可能で安定的な財政の確立と維持

#### ア 事務事業の「選択と集中」

限られた財源の中で、健全な財政運営を維持するために、「北九州市行財政改革大綱」に基づく持続的な仕事の見直しなど、「見直すものは見直し、強めるものは強めていく」という「選択と集中」を図る。

#### イ 市税収入等の確保

高額事案等の滞納整理を重点的に実施するとともに、進行管理を徹底して、更なる収入率の向上を図る。

#### ウ 未利用市有地の処分及び有効活用

自主財源の確保のため、平成 27 年度に引き続き、公共利用の予定のない未利用土地の積極的な商品化を進め、売出件数の増加に努めるなど、売却促進に取り組むとともに、個々の土地の特性に応じた活用を図るため、事業用定期借地による貸付けを実施する。

#### エ わかりやすい財政(予算)への取り組み

市民に、本市の財政状況や予算について理解を深めていただくため、「わかりやすい北九州市の財政」の作成や、市ホームページへの予算書等の掲載を行う。

## オ 統一的な基準による地方公会計の整備促進

原則として平成 27 年度から平成 29 年度までの 3 年間で、全ての地方公共団体において統一的な基準による財務書類等を作成し、予算編成等に積極的に活用するよう総務省から要請があった。その財務書類の作成に必要な取組みを引き続き進めていく。

## 2 重点的に取り組みを行う主なもの

### (1) 事務事業の「選択と集中」

Ⅲ－１・継続

#### ① 予算編成における事務事業の見直し (事業概要)

予算編成にあたっては、「北九州市行財政改革大綱」に基づく持続的な仕事の見直しを行い、「見直すものは見直し、強めるものは強めていく」という「選択と集中」を図る。

### (2) 市税収入等の確保

Ⅲ－１・継続

#### ① 市税の徴収強化 (事業概要)

市民負担の公平や行政の信頼確保の観点から、効率的な滞納整理を推進し、収入率の向上を図る。

特に、事案ごとの収納可能性を見極め、高額事案等の滞納整理を重点的に実施し、市税収入を確保する。

Ⅲ－１・継続

#### ② 「ふるさと寄附金」の促進 25,500 千円 (事業概要)

「ふるさと北九州市応援寄附金」(一定額以上の寄附者に対し、地元特産品等を贈呈)について引き続きPRし、寄附件数及び寄附金額の増加を図る。

### (3) 未利用市有地の処分及び有効活用

Ⅲ－３・継続

#### ① ふれあい花壇・菜園事業 13,800 千円 (事業概要)

未利用市有地を無償で地域の自治組織に貸し出し、花壇・菜園やどんぐり苗の育成に活用してもらうことで、街なかの緑を増やすとともに、高齢者の生きがい・健康づくりや地域の多世代交流を図る。

### (4) わかりやすい財政(予算)への取り組み

Ⅲ－３・継続

#### ① 「わかりやすい北九州市の財政」作成事業 1,100 千円 (事業概要)

市民に本市の財政状況や予算について分かりやすく説明し、本市の財政運営について理解を深めていただくため、「わかりやすい北九州市の財政」を作成する。